

「七里かがやき学習」「生活科との関わり」で付けたい力と心情の段階表（評価の規準）

	付けたい力 と心情	学び方と生き方を身につけた児童の姿のめやす		
		低学年（生活科との関わりで）	中学年	高学年
主体的に課題を追究する子	課題を見付ける力	・地域に関わる具体的な活動や体験を通して、様々なことに気付き、やりたいことを見付ける。	・自分の地域に関心をもち、学習課題を見付ける。	・様々な体験の意味を考えながら、自分なりの学習課題をつくる。
	調べる力	・人の話の内容を聞き取る。 ・活動に進んでかかわろうとする。 ・楽しく学習や生活ができるように自分なりに考え、工夫する。 ・生活する上での必要な技能を身に付ける。	・自分なりの解決の見通しを立て、それに沿って資料を集めたり調べたりする。 (学習スキル)	・課題に対して自分なりの解決の計画を立て、工夫して情報を収集する。 (学習スキル)
	まとめる力		・分かったことや感想を自分なりにまとめる。	・解決の過程や結果を見直し、課題に照らしてまとめる。
	表現する力	・自分の思いや考えをはっきり伝えたり、自分なりの言葉や絵、動作などで表現したりする。	・自分なりの方法（ポスター、新聞、劇など）で発表したり、聞いたりする。	・目的に合った方法や場で、聞く人に分かり易く発表したり、話し合ったりする。
物事にふれ豊かに感じる子	自分を見つめる	・活動の中での自分のよさに気付く。	・自分の意見や感想をもつ。 ・自分に自信をもつ。	・自分の学習に自信を持ち、今後の生き方を考える。
	地域を見つめる	・友達と協力して活動を進める。 ・身近な人々との関わりに気付く。	・友達の解決の方法や内容のよさが分かる。 ・身近な人々との関わりを知る。	・友達の解決の方法や内容のよさを認める。 ・身近な人々や地域と自分との関わりについて考える。
	社会を見つめる	・社会や自然と、自分との関わりに気付く。	・社会や自然と、自分との関わりを知る。	・社会や自然と、自分との関わりを考える。